

■大波地区 農家さんのチームによる活動紹介

〈どんなことをやってるの?〉

畑として使い続けることができるように管理しています。

例えば…①雑草などが生い茂っている畑を耕す

②生い茂っている竹を資源（堆肥）として活用



竹は繁殖力も強い（竹害に繋がります）



機械を使って粉々します



15mもある竹が・・・ →→→



10秒もかからずに粉々です



5本分の竹が・・・ →→→



これだけの量になりました！



粉碎した竹は袋に詰めて発酵させます ➡ こちらは約10か月経過した竹



キウイフルーツ畑



キウイフルーツの木の根元に堆肥を入れ、
どのように成長するか、現在試験中です！

【協力いただいたみなさま】大波農地再生チーム 代表 大井川国夫さん
構成員 佐藤哲夫さん
構成員 伊藤松男さん

竹のチップが乳酸菌のはたらきで発酵し、堆肥になるんだって！

地区にある竹を堆肥として活用することで、資源としても循環しているんだね！

みんなの畑「あぐりっこのうえん」でも使うよー♪

※竹のチップはチクチクするから気を付けて触ってね！

